

Narashino International Association



NIA SQUARE ファウエル

Quarterly News

第53号

2001年3月1日
習志野市国際交流協会

Special

イラン・イスラム共和国

What's New

タイに青年海外協力隊?市職員で第1号

Report

N.I.A活動報告

Report

タスカルーサ市行政研修を終えて

N.I.A Youth

スポーツクライミングで快挙

Who's Who

こんにちわ・コ・ン・ニ・チ・ワ

information

N.I.A事業のお知らせ

Challenge

ザ・英文クロスワード

イラン・イスラム共和国

アッラ・ヴェルディ・シャーヒン・ヤミチ
... ALLAH VEIRDY SHAHIN HAMCHI(N.I.A.会員)

私は12年前に日本に来ました。私の生まれた町は、イラン・イスラム共和国の首都テヘランです。

日本に来た当初、驚いたことが2つありました。1つは、「人が多い」ことです。イランの国の面積は、日本の約4倍ありますが、人口は約半分の6200万人しかいません。もう1つは、日本人の顔がみんな同じに見えたことです。しかし少し日時が経つると、一人一人が違う顔であるのに気がつきだしました。

この12年の間に、たくさんの「やさしくて、親切な日本人」に会いました。病気の時や、困った時など親身になって助けてくれました。私の日本語の先生も、「やさしくて、いっしょにけんめい」に言葉を教えてくれています。ですから、とっても楽しく日本語の勉強をしています。これからも頑張ろうと思っています。

日本で買い物をするとき、お店の人はお客様を大事にしてくれますよね。イランでもお客様のことを大変大事にしてくれますが、お店の人たちと仲良くなると「しなもの」をとても安く買うことができるのです。これは、日本と大いに違うところですね。

そこで、私の国、イラン・イスラム共和国についてみなさん簡単に紹介をしてみます。

忘れられない1979年

この1979年は、私にとって忘れられない年です。私が12才

の時で、この時「イラン革命」がありました。それから、その時の政府が無くなり、替わりに今の政府ができました。この革命の前までは、イランは2500年間も続いた王様の国でした。革命の後は、王様の国ではなくなり、共和国になりました。

この革命で「お酒」を飲むことが禁止されました。また、女性は「裸」を家族以外の人にみせてはいけなくなりました。

多民族国家イラン

イランには、人口の多くを占めるペルシア人とアゼルバイ

ジャン系イラン人のほか、広大な砂漠や山脈を移動する様々な民族が住んでいます。

遊牧民のクルド族は、主に西部山岳地帯に暮らしています。

半遊牧民のロル族は、西部山岳地帯に35万人住んでいます。彼らはイランの原住民と考えられていて、ペルシア語の仲間のロル語を話します。

イスファーン西部のザーグロス山脈に住むのは、バフティヤーリー族とカシュガイ族で、やはりロル語を話します。

東部パキスタン国境近くには、騎馬が得意な農耕半遊牧民のバルーチ族がいます。この民族もロル語を話します。

さらに、ペルシア語によく似たアルメニア語を話すアルメニア系の人もいます。テヘラン、イスファーン、東西アゼルバイジャン地方で、主に商業に携わっています。

地域ごとに気候が変わるイランでは、様々な家が見られま



●アリガブル (遊び場所)

す。

雨の無い砂漠地帯の町では、粘土を固めて天日で乾燥させた、日乾し煉瓦でできた屋根の平らな家が多く見られます。テヘランも雨が少ないので、ほとんどの家の屋根は平らになっています。

遊牧民は、ヒツジやヤギとともに移動するので、家はテントです。

東アゼルバイジャン州のカンドゥバン村には、自然の岩をくり抜いた家があり、今でも人々が住んでいます。

いっぽう、雨の多いカスピ海沿岸の地方の家の屋根は、そのほとんどが三角屋根です。昔の日本の農家で見られた、藁葺き屋根の家も見られます。

史跡いろいろ

イスラーム・アーバーデ・ガルブ

イスラーム・アーバーデ・ガルブは、山岳地帯に位置する都市です。テヘランから南西の方角にあるケルマーンシャー・ハーン州の中央部にあります。市中央部のチューガ・ガヴァーネという丘で発見された遺跡からみると、この市は相当な古代都市であつただろうとされています。また、バンザルデヘ村近郊のリチャーブ地区にあるお城の遺跡は、サーサーン朝時代に建設されたものであり、その4本の円筒型の塔は、当時この町がいかに重要な地位を占めていたかを物語っています。イスラーム時代の史跡としては、バーバーヤーデガールの墓があります。これは16世紀のもので、パロック式建築や幾何学的装飾に興味のある人にとっては決して見逃せない史跡です。

ターゲボスター

ターゲボスターは、サーサーン朝時代にその起源を発する史跡です。世界的にも有名なこの建物には、この上ない精巧な技術で山上に彫刻された2つの壯麗なアーチがあります。これには、狩猟をする王様と、走り去ろうとする野獣を描いたものと、神からの戴冠式の様子が描かれています。古代イランの儀式に関心のある人には、必見の遺跡です。

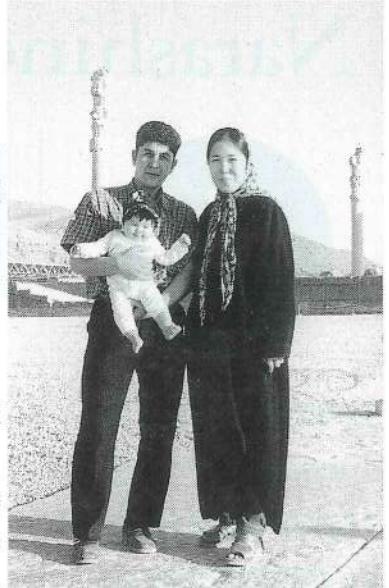
サレボレー・ザハーブ

ケルマーンシャー・ハーン州の東、平原と山岳地帯の双方にまたがるサレボレー・ザハーブの町にも名所旧跡が沢山あります。そのうちの1つがミヤーンキャルにあるロロビー王朝時代(3000BC)の、ある王様の彫像です。また、アッカド語で刻まれた浮き彫りや碑文も多く、古代イラン彫刻愛好家の興味を尽きさせることはできません。町の南東3kmには、趣のある地下(納骨)堂があります。古代儀式祭礼に興味のある人にとっては、祈りを捧げるメディア人の像は決して見逃せない逸品です。さらに、この町にある史跡として忘れてはならないものにターゲ・ガラという名の、屋根付の石造りのベランダがあります。これは、ケルマーンシャー～ガスレシーリーン間沿線の、パタグ隘路にあり、ギリシア様式で、パルテ

ニア時代に建設されたものです。

ソンゴル

ソンゴルは、ケルマーンシャー・ハーン州の東部にある町です。ダルバンドにあるとても大きな地下堂(カタコンペ)は、メディア朝期に属する、この町の旧跡の1つに数えられています。このカタコンペの玄関口の通路には、ゾロアスター経の第一の神、すなわちオルマズドを表す彫刻がある。



●「ヘレスポリス」にて

アナヒータ寺院

水の女神が奉られたこの四辺型の建造物は、丘の上に建てられました。建物の両側にある階段は、タフテジャムシードにある一連の階段によく似ています。この女神の崇拜者らは、水の流れる所を回り、水の女神を称賛してきました。また、この寺院の建築様式は、ヘレニズムとパルティア様式の融合がうかがわれます。

ガスレ・シリーン

ケルマーンシャー・ハーン州の西、イラクとの国境を流れるハルヴァン川から21kmの地点にある町、ガスレ・シリーン。この町は、サーサーン朝時代から、おそらくは地理的と思われる理由で、非常に高い重要性を占めてきました。この町の重要な旧跡としては、チャルガビという名の、サーサーン朝時代の抨火教寺院があげられます。ゾロアスター経式典学と宗教的建築物研究の分野には欠かせない重要な史跡です。

ギーラーネ・ガルブ

西のギーラーンを意味するこの町の名称は、この町の水田がギーラーン州(イラン北部の州)にある水田に類似していることに由来します。この町は、ケルマーンシャー・ハーン州西部の山岳地帯にあります。デヤーレという村にあるメディアのカタコンペは、この地区の中央部にある重要な旧跡です。ケルマーンシャー・ハーン州にある他のものと同じように、このカタコンペの名は、可憐な愛の物語にまつわるものです。

キャンガーヴアル

キャンガーヴアルは、ケルマーンシャー・ハーン州の東、山岳地域と平野部の2つの地域からなります。この町にある古代史跡は、多種多様で、この上なく壮大です。

ジャヴァーンルード

山岳地帯にあるこの町は、ケルマーンシャー・ハーン州の北西部に位置します。この地にある史跡としては、ラヴァーンサルの地下納骨所(メディア時代)があげられます。この世

界的に名高い史跡には穴がありまして、そこには人間が彫刻によって描かれています。

子供「サラ」の誕生

私は、2年前に日本の女性と結婚しました。結婚した後、イランに戻り、約1年間イランで生活していました。その時、私達の子ども「サラ」が生まれました。

「サラ」の名前の由来は、「アブラハムの奥さん」の名前からもらいました。彼女が生まれたとき、彼女の顔は日本人の顔でした。目が小さくて、髪が一杯ありました。

私のイランの家族がみんなで「かわいい!!」と言ってくれました。日本に戻る時、母は泣きながら、「サラちゃんをつれていかないで!」と叫び悲しみました。

サラの性格は、「とってもやさしく、すなお」です。彼女が生まれたことを神に感謝しています。将来は、立派な人間になって「人の役に立つ」ようになって欲しいと思っています。今年の5月には、「郷帰り」する予定でいます。私のイランの家族は、この「サラ」に会うのを全員で待っていることと思います。

イランの料理

私がつらいときや悲しいとき、そしてうれしいとき、いつも私の家内が私の傍に一緒にいてくれて、私を支えてくれています。

私の家内は、とても料理が上手で、毎日おいしい料理を作ってくれます。私はとても幸せです。

みなさん、イランの代表的なイラン料理、「バグラポロウ」について、その材料と作り方をここに紹介してみます。

<材料> 6~8人分

* 米 1kg * ソラマメ 3kg * イノンド(セリ科の植物) 1kg * こうしの肉(もも肉) 1.5kg * 油 150-200g * すりつぶしたサフラン 小匙1杯 * 玉ねぎ 1個(みじん切りにする) * 塩 * 胡椒

<作り方>

1. 米を水につけておき、そら豆は皮をむく。
2. 肉を適当な大きさに切り、コップ2~3杯の水と、少量の塩、胡椒、玉ねぎ1個分のみじん切りと一緒に鍋で煮る。煮えた時に汁が少々残るようにする。
3. イノンドを洗って細かく刻む。
4. 別の鍋に多めに水を入れ、沸騰させる。米は水を切り、そら豆と一緒に沸騰している鍋の中に入れる。
5. そら豆と米が少々柔らかくなったら、刻んだイノンドを加えてさらに煮る。
6. 5をざるにあけて湯を切り、水をかけて冷ます。塩分が強い場合には、さらに水でよくすすぎ鹽氣を取り除く。
7. 鍋の底に大きさ3~4杯の油をしき、さににコップ半分の熱湯を入れる。
8. 水を切った米のうち半分を鍋に入れる。
9. 煮えた肉は大きな骨を取り除き、8の米の上にしく。
10. 残りの半分の米を肉の上にかぶせる。
11. 米と肉の入った鍋に蓋をし、中火にかける。(底が焦げないように注意する)
12. 途中、時々様子をみて、蓋に水滴がつくようになったら、9で肉を取り除いた残り汁に油を混ぜ、米の上にかける。
13. すりつぶしたサフランを熱湯でとき、米の一部にかけ、弱火でゆっくりむらす。
14. むらし上がったら、サフランで黄色くなった米をおたま1杯分すくい取る。大皿に蒸らし上がった米と肉を盛り付け、後からサフランで染めた米をその上からかける。
15. 盛り付けた米に、好みにより熱した油をかける。

(注) 干したそら豆を使う場合は300gでよい。その場合、2~3時間ほど水につけておくこと。

絨毯に座って食事

イランでは、ナンだけでなく米もよく食べます。イランの米は細長いインディカ種ですが、さっぱりした味で、油と塩を混ぜて炊き上げます。これと鶏肉や羊の焼肉のキャバブや、野菜と肉の煮込み料理のホレシェなどとあわせて食べます。サフランで色づけした焼き飯にすることもあります。

イランでは、おこげがおいしいとされています。そのため、炊飯器はおいしいおこげができるように造られています。

どの家庭でも朝食は椅子に座ってテーブルで食べても、昼食や夕食は床の絨毯に座って食べるのです。

食事の時間になると、絨毯の上にソフレという布を敷きます。料理や取り皿をその上に並べます。お酒は飲んではいけないので、オレンジジュースやコーラを飲みながら食事をします。

食事が終わって片付ければ、元の広い絨毯の部屋になります。そこで、食後のチャイ(紅茶)を飲みながら、家族みんなでおしゃべりするのが、イランの家庭の楽しみなのです。



●ナンを作るお母さん

一緒にサッカーをやりませんか?

私の趣味はサッカーです。サッカーは、10才の頃から始めました。

イランのペシカ(Jリーグと同じ)でサッカーをしていました。日本に来てからも、イランの友達で作るサッカーチームに入つて休みの日は、いろいろなところへ出かけていって、試合をしています。

試合の終わった後のバーベキューはとてもおいしく、楽しいですよ! 私達のイランチームと試合をしたい人がいたらぜひ連絡してください。一緒にサッカーを楽しみましょう。N.I.A.に連絡してください。お待ちしています。



●イランチーム

習志野市で保健婦を務める西川享子さんは、青年海外協力隊でタイのターキー県に派遣され、山岳民族の保健婦の任にあたった。1998年4月から2000年6月までの2年2ヶ月間職務に従事し、帰国後に職場復帰した。習志野市の職員としては第一号である。

西川さんが派遣されたのは、タイの首都バンコクから約600km離れた標高約1,000mの農村地帯。バンコクからの移動には、飛行機で2時間、バスで8時間がかかるという。ミャンマーとの国境付近で、世界でも有名な麻薬の供給地帯、いわゆる黄金のトライアングルにも近く、麻薬バイヤーたちが通過する地域でもあった。中国系民族が生活するウムヨム、ムスルワン、トンマムワン、フォイカヌンの四つの村を担当し、事務所兼宿舎だった県山岳民族福祉開発センターで活動した。

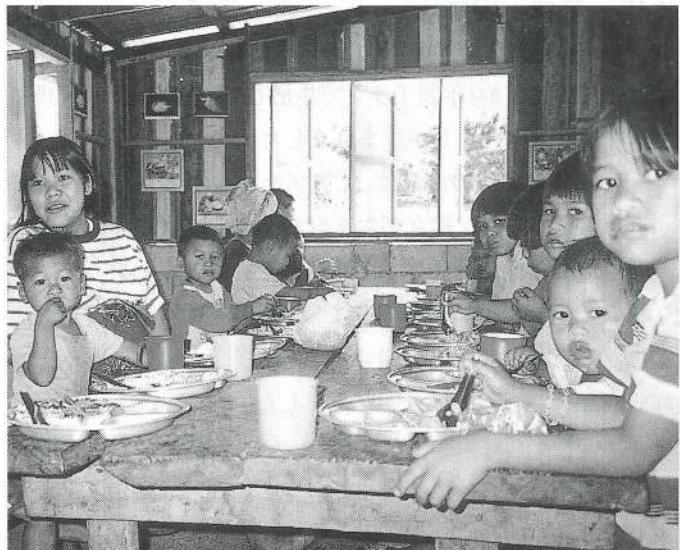


●民族衣装を身につけて（中央が西川さん）

◆子供の目がキラキラ輝いていた

タイから帰国した際、日本に対して、次のような印象を持った。「子供の目の輝きが違います。日本人の子供は、どんより濁った感じがしましたが、現地の子供は一様に目がキラキラ輝いていました。それから、日本は仕事中心ですが、タイは家族中心で肉親が病気になった場合、一週間仕事を休んでもあたりまえのことという慣習があります。日本は物質的にも繁栄して生活も便利ですが、物質的に恵まれていなくても、それなりに幸せに生活できるということを痛切に感じました」

これらの四つの村は、黒ラフ族（二つの村）、黄ラフ族、モン族の三部族で構成され、それぞれ、精靈信仰、



●村の保育所・給食の時間

クリスチヤン系、父系社会という特徴がある。日本でいう住民登録がなされてなく、ほとんどの住民が国籍すら取得していなかった。黒ラフ族の一つの村は行政村として認められ、電気、水道は敷設されていたが、西川さんが主に担当した黄ラフ族の村は電気、水道のない状況だった。衛生状態が悪くマラリア、デング熱などの病気が蔓延し、死に至るケースもあった。

◆保健活動を中心に自立支援の指導を

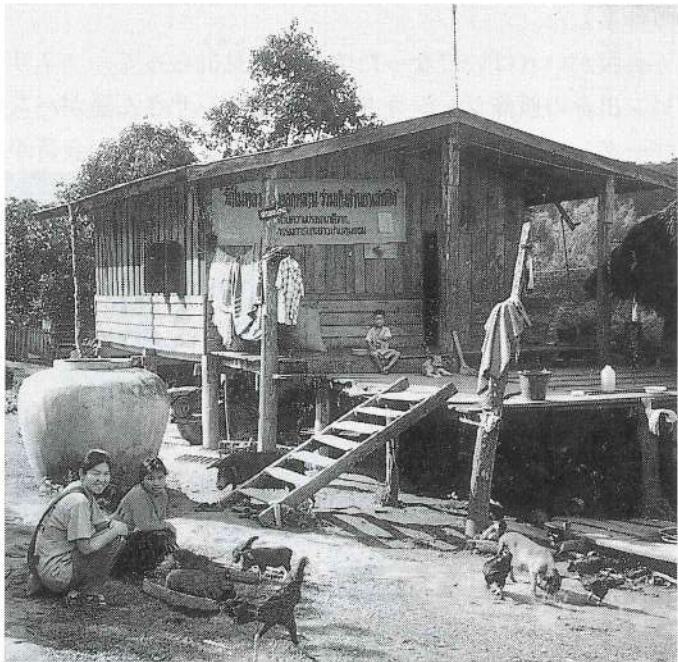
西川さんの任務は、現地の住民に保健の指導をし、自分で予防ができる、自分が病気になったときに対応できるようにする、そしてタイ政府が運営するヘルスセンターをうまく住民が使えるようにすることが中心であった。

「タイ政府の要請を受けて山岳民族自立支援プロジェクトに派遣されたわけです。基礎保健衛生指導に加



●病院・訪問活動

えて、水道工事の手伝いや手工芸の講習など、協力隊プロジェクト6名のメンバーで一緒にやる仕事もありました。協力隊のあり方は、以前の援助型から自立支援型という関わり方に変わったので、住民たちが自分たちの力をつけられるような形で行なっています。1年半後には、このプロジェクトが完了するので、住民の生活習慣や環境がどのように変わったのか、結果を見てみたい気がします」



●村長の家の前・村長の奥さんと

先進国の文明を移入するのが現地住民にとって幸福なのか、それとも独自の慣習を守って生活を続けていくのが良いのか、判断は難しいところだ。しかし、タイの経済的な繁栄に伴って、この山岳地帯にも都市化の波は確実に押し寄せてきている。

「自給自足による生活が基本となっていますが、農作物をクルマやバイクで運んで都市で販売する人も増えており、タイ語がしゃべれるかどうかで、貧富の差も生まれてきています。奨学金をもらって都市の学校に通う子供もありますが、山岳民族に対する差別があります。ですから、山岳民族という出自を隠したがっているようです」

新しい文明のスタイルがある民族に移入された場合、それが急速に導入されるとその民族内で軋轢が生まれることは、歴史の一つのパターンである。ただ、生命、健康という視点から捉えると、新しい医療技術が導入された方が、人間の寿命を延命できることは紛れもない事実である。

◆協力隊を経験してNGOで活躍がベター

1980年代からNGOが世界の至るところで、現地住

民のために命がけで汗を流している姿が報告されている。NGOと青年海外協力隊の違いは一体、どこにあるのか。

「NGOの場合、分野が特定されて目的もはっきりしています。公私の区別なく休日も作業に従事します。本当の意味のボランティアだと思います。しかし、青年海外協力隊は国が行なっている事業であり、身分保証があり外国語研修があったりと、制度がきちんとできています。いきなりNGOで海外に行くのも良いのですが、理想と現実でギャップに挫折してしまう人もいるので、一度、青年海外協力隊を体験して、それから、NGOで活動をすることを考えてもいいかも知れません」

西川さんが青年海外協力隊に関心を抱いたのは、保健婦として習志野市に採用されて数年後のこと。日常の業務の中でボランティアをしている人たちと関わってきて、自分でもボランティアとは何かを確かめてみたかったからだ、という。協力隊の採用が決まるときも、半年間自宅で教材を勉強し、派遣される前の3ヶ月間は研修所で現地の語学を叩き込まれる。

このタイでの貴重な体験を今後、自分の人生の中でどのように生かしていくのか。

「経済的には貧しくても皆仲が良く、一緒にお祭りに参加したことが心に残っています。日本とは余りにも異なった環境ですが、都市型の生活スタイルの中で、できることは開拓していきたいと思っています。そして、近い将来、私なりの方法でタイや日本に貢献できることを希望しています」

日本の都市型社会には、タイとは異なる難しい課題が山積している。この体験をもとに、習志野市の保健行政に新たな一石を投じ、独自の国際貢献のあり方を開拓してくれるよう、今後の活躍を期待したい。



●村でゴミ箱の設置場所について会議

「秋空の下で楽しいバーベキュー大会」

小池 菜津子（日本語ボランティア）

11月11日、抜けるような青空の下、N.I.A.主催のバーベキューパーティが開かれました。会場の香澄公園には、お昼近くになると外国人を含む約120名の参加者が続々と詰め掛け、インターナショナルな雰囲気に包まれました。



●バーベキュー大会の開始

受け付けを済ますと、参加者は早速3つの炉を囲んで、それぞれ好きな食材を焼き始めました。今年は林会長から鴨、きじ、鹿、山鳩など普段お目にかかるない差し入れを頂戴し、参加者一同大喜び。会長が参加をされている獣友会のご協力によるもので、料亭で注文すると1万円もするという代物とか。会長の奥様は大きな鍋いっぱいの鴨汁を作つてごちそうしてくださいました。

前日までのぐずついたお天気とは打って変わった好天気に公園は家族連れでいっぱい。どこまでがN.I.A.の炉なのかしらとちょっと悩んだ人もいたのではないでしょうか。協会の活動をPRするいい機会でもあります



●バーベキュー大会も最高潮

た。N.I.A.の旗が横断幕があるといいなと思いました。また、遠慮してしまった人も多かったためか、最後に材料が余ってしまったのはちょっと残念でした。

会が盛り上がってきたところで、荒木市長のごあいさつがありました。交流協会のますますの発展を期待したい、とのことでしたが、多勢の会員の参加に驚かれてされました。

お腹がいっぱいになった頃合いを見計らつて、フィリピン出身の西條ジェシカさん、飯塚テレサさん達がパンプーダンスを披露してくださいました。何人かの会員がまねをしてみましたが、タイミングを合わせるのがなかなか難しかったようです。続いては、タイ出身の石田ワチャリーさんのタイ舞踊。あいのうでやかな衣装と、感情を込めてしきりに何かを訴えるような手の動きに一同うつとり。

おいしい料理と楽しい交流を楽し



●石田ワチャリーさんのタイ舞踊

しんでいるうちに、あつという間に時は経ち、3時過ぎに紅葉し始めた香澄公園を後にしました。朝から野菜をきざむなど準備に忙しかった女性陣、煙で目を真っ赤にしながら炉の用意をしていた男性軍、後片付けをお手伝いしてくださった方々、そして当日会を盛り上げてくださった参加者の皆さん、楽しい一日をどうもありがとうございました。また来年お会いしましょう。

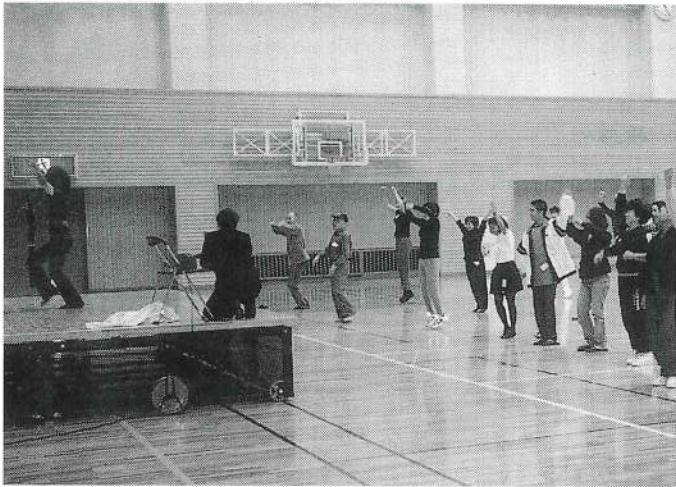
「N.I.A.サンバチーム誕生!?」

池田 つたえ（日本語ボランティア）

皆さんは"キラットサンバ"をご存知ですか。そうです、毎年、キラット祭りのパレードで踊る、あのにぎやかな踊りです。

そのキラットサンバが、昨年12月4日、東部体育館に響きました。踊っているのは、N.I.A.日本語ボランティア講座の生徒さんたちと講師の方たちです。この日は、

ひご ないっしょけんめい べんきょう
日頃一生懸命日本語を勉強している、各国の生徒さんたちに親睦を深めてもらおうと、茶話会が開かれたのです。たまには机を離れ、体を動かそうということで、前半にキラットサンバを練習し、後半に茶話会をしました。



●キラット・サンバの練習

生徒16人、講師15人の参加者は始めはちょっと恥ずかしそうでしたが、日本語講師の太田さんの指導で、手を振り、足をあげ、腰をフリフリするうちにすっかりうちとけてきました。皆さんなかなかすじが良く、すぐに上手に踊れるようになりました。キラットサンバは一回踊ると息がハーハーしてきますが（歳のせいでしょうか）、とても楽しくて何回も踊りました。最後は4列に並んでパレードのように踊ってみました。

後半の茶話会でもサンバについての感想などが話題になりました。皆さん「とても楽しかった」とのことでしたが、中には「明日、足腰が心配だ」という方もいらっしゃいました。大丈夫でしたか。

というようなわけで、参加者はみんな、キラットサンバの魅力に触れ、誰からともなく「今年のキラット祭りにはN.I.A.サンバチームを作つて参加しよう」という話が盛り上がってきました。グッドアイデアですよね。いろいろな国の人たちが心を合わせてサンバを踊



●和気あいあいと茶話会

る・・・。きっと素敵なお会いになることでしょう。

チーム結成の時には、日本語講座の生徒さん、講師の方はもちろんのこと、大勢のN.I.A.会員の皆さんのお待ちしています。

N.I.A.会員のオアシス『F.F.サロン』

沼澤 佳子（編集部）

F.F.とはFirst Fridayの略称のこと、会員制（1000円）で毎月定期的に行っている顔合わせ会のことです。夕方6時に始まるこの会は、お勤め帰りのサラリーマン、地域の役員経験者、主婦、教師、議員、etc.と様々な職業の方たちが集まります。話の内容も国内外の話したり、趣味も多様（狩猟、ダイビング、コーラス、乗馬、etc.）で、その話ありで純粋な会話が多言語で耳に入ります。職業を超えた、利害関係全くなしの、心ひとつで結ばれた仲間の集まりなのです。

昨年、この会に足を運ばれたタスカルーサ姉妹都市委員会のバイロン氏は自己紹介の中で、「私は、習志野にくると17才になります」と言った言葉を思い出します。気持ちまで若返るという意味でしょう。リラックスした雰囲気の中で時には即興で、歌も飛び出することもあります。林会長さんからのコロッケの差し入れも定番になりました。風貌もそうですが、テディベアのような温かさを感じます。



●F.Fクリスマス会

N.I.A. F.F.サロンとは!!

1999年、市民祭り実行委員のメンバーの発案により、イベントをする際、心のつながりを深く感じ、さらにコミュニケーションの必要性を強く感じ、毎月1回最初の金曜日をF.F.サロンの日とした。

今では、N.I.A.活動の活力をプロデュースする憩いの場、いわゆるオアシスとなっている。

この様な気軽な集いです。会員の皆さんの参加をお待ちしております。

2000年度姉妹都市青少年交流の派遣団引率者として、タスカルーサ市を訪れた習志野市役所人事課の鵜沢慶彦さんは、派遣団の高校生の帰国後、1ヶ月間タスカルーサ市役所において行政研修を行いました。

そこで、今回は鵜沢さんにタスカルーサ市の行政や部署について報告をしてもらいました。



●デュポン市長とともに（鵜沢さん）

＜ タスカルーサ市について ＞

面積 43.2平方マイル（約112平方km）

人口 約8万5千人

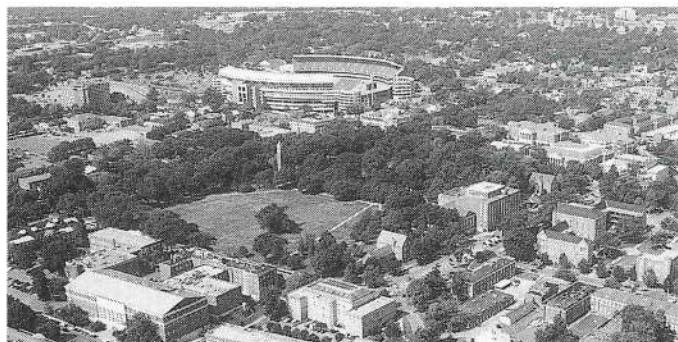
タスカルーサ市（以下タ市）があるアラバマ州はアメリカの南部に位置しており、鹿児島市と緯度がほぼ同じです。私が訪れた8月は大変な高温多湿で、8月27日には華氏107度（摺氏約42度）という観測史上最高気温を記録しました。川をせき止めて作られたタスカルーサ湖は、約24平方kmと習志野市より大きく、巨大な水源であると同時に市民のレジャースポットです。産業はメルセデスベンツ社（従業員約4千人）やJVC（日本ビクター）など外国企業の存在が大きいです。

タスカルーサ市の特徴の一つに州立アラバマ大学タスカルーサ校があります。他にバーミンガム校、ハンツビル校がありますが、タスカルーサ校が本校です。市立習志野高校の学生などが英語研修に訪れているこの大学のキャンパスは樹木や芝生が多く、のびのびとしており、習志野の学生たちが英語を学ぶには最適の環境だと感じました。大学の面積は約4平方km強と広く、東習志野と実糀全域を合わせたくらいの大きさです。学生数は約18,800人、大学で働く人は全部で約4千人います。過去全国優勝を何度も経験したフットボール部は地元で大愛されています。名コーチの故ポール・ブライアンは人々から厚い尊敬を受けており、フットボール場や道路の名前になっていたり、彼を記念した博物館もあります。

＜ タスカルーサ市役所について ＞

タ市役所の職員数は、1,268名です。本市との主な相違点として ①組織の違い ②市民の来庁頻度の違い ③職務の専門性の違い ④職場環境の違い を感じました。

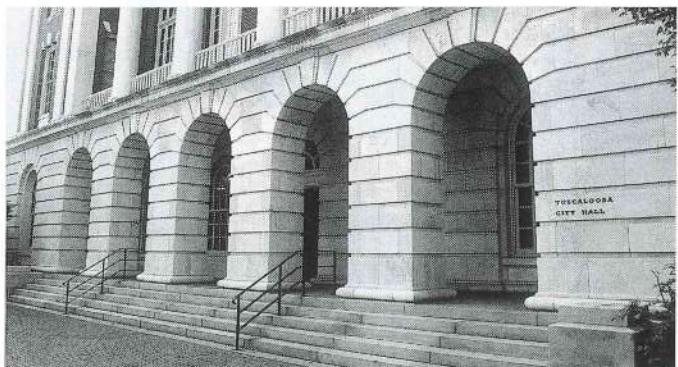
組織の違いとして、タ市には福祉やまちづくりの部署などがなく、逆に習志野には裁判所や空港部などがあります。タ市には印鑑登録や戸籍がありませんし、転居・出生・死亡・婚姻等の届出は市役所ではなくカウンティ（州と市の間の行政組織で州の出先機関です）の窓口へされるので、市民が市役所へ来るのは主に水道料金の支払いくらいでした。一般に日本の地方自治体では人事異動があり、ゼネラリストである事を求められますが、タ市では職種によって給料の格付けがされていて、退職するまで同じ部署で勤務するためスペシャリストである事を求められます。タ市役所の職場はスペースにゆとりがあり、コンピュータも光ファイバーでネットワークされているなど快適な印象でした。



●アラバマ大学のキャンパス

市議会は週2回開催。議員数は7名（市内7選挙区から1名ずつ選出）。任期は市長と同じく4年で次回の選挙は2001年8月です。

現地ではタ市市長をはじめ、訪問先の全ての人たちから温かい歓迎を受け、様々な事を学ぶ事が出来ました。この貴重な経験を今後の職務や両市の友好関係に活かしていきたいと思っています。

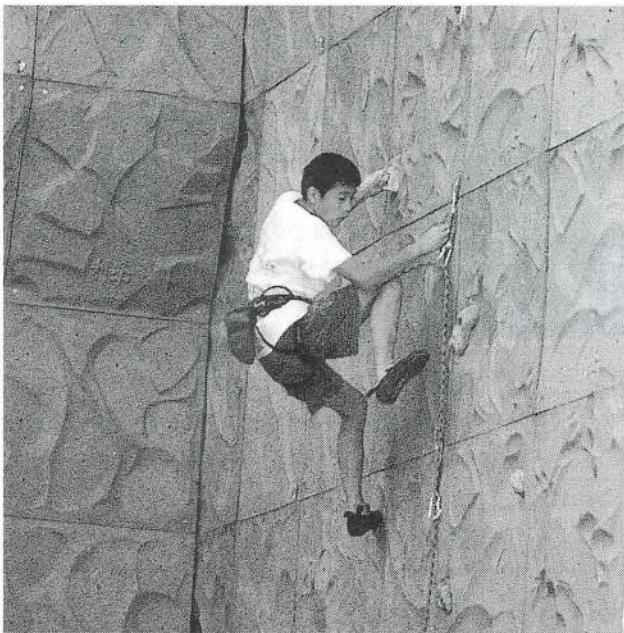


●タスカルーサ市役所正面入口

6中渡辺数馬君 スポーツクライミングで快挙

わななべかずま
6中渡辺数馬君　スポーツクライミングで快挙
かくさいたいかい
スポーツクライミングの国際大会である「第2回アジアユース・チャンピオンシップ」が昨年10月14、15日に、中国北京市で開催され、習志野市立第6中学校3年の渡辺数馬君がコースB（14、15歳）の部で優勝に輝きました。中国、韓国等の外国人選手を破り、初出場で快挙を成し遂げました。

じんこう　とうはん　かべ
登るもので、習志野市では東部体育館に設置されております。大会は、人工壁を制限時間以内に登り、到達高度と速度を競うものだそうです。渡辺君も練習は東部体育館等で行っています。中国大会での印象をN.I.A.の青少年の皆さんに寄せていただきました。



●クライミング中の渡辺君

アジアユース大会に参加して

第6中学校3年B組 渡辺数馬

さくねん
昨年、10月12日から17日までの6日間、アジアユース大会に出場するため、中国北京へ行きました。海外へ行くのは初めてで、またその初海外をクライミングの大会をしに行くと考えると前日はなかなか寝付くことが出来ませんでした。

きょうぎょう
大会当日。まず、競技用の壁を見たとき、僕は目を丸くして上に向いてしまいました。高さ約18メートル、中間部にはループ(天井のような傾斜)が2~3メートルがあり、登攀距離はおよそ20メートル弱はある壁でした。また、日本以外にもたくさんの国が参加して、シンガポール、中国、香港（中国とは別チームで参加）等が参加していました。もちろん日本語は通じないし、その人の強さも分からぬ。なんだかとても強い選手なのではないかと不安になっていました。しかし、中国の小学校の生徒さん達や、いろいろな国の選手達が応援してくれ、

せいえん
そうした声援おかげで、僕は優勝を決めることができました。去年からの目標であったアジアユース優勝を達成できてとてもうれしいです。また、たくさんの方達を作ることができました。韓国チームの人々や、同じクラスで戦ったシンガポールの選手達とも、片言の英語で通じ、話すことができました。

けいけん
優勝できた事もうれしいですが、僕は同じスポーツクライミングというスポーツでいろいろな国の人達と戦えた事がうれしかったです。とても良い経験になったと思います。



●アジアユース大会で・右側が渡辺君

会員紹介 / こんにちは、コ・ン・ニ・チ・ハ/みなさん、どうぞよろしく！

「私の生き方、一つの楽しみ」



並の職場で並の仕事をし、そして定年退職というサラリーマンならだれでも通る平凡な道。なんの取り柄もなければ特技もない並の男がこれから自由で長い時間をどのように楽しく過ごそうか、のんびりゆっくり考えた末が、まずは健康第一とスポーツクラブへの入会、そしてゴルフだ乗馬だ飲み会だと趣味のあった昔の仲間とのお付き合い。少しはましな事と思って始めた中国語。これで取りあえず頭と体の体操はなんとかなるとしても、やはり気になるのは社会とのつながり。組織を離れて自由の身になるとこれはむずかしい。今さら財を求めてウロウロするのも気が重いし、さてと思っていた矢先、ふと目にした「日本語ボランティア養成講座」の案内。これだとばかり早速応募、4ヶ月の講習はときどきさぼりながらどうやら完走。やっと手にした修了証書。まずはためしてみると昨年1月より日本語ボランティア活動に挑戦した。今まで3人の生徒を受け持ったが、みんなそれぞれのお国柄を出しながら一歩ずつ確実に前進している。特に子ども達の進歩は目に見えて早い。なかでも一番ヤングな子はまだ半年しかたっていないのにもう冗談を言うところまで成長、自分の中国語の牛歩と比べてうらやましい限り。いずれにしても、このボランティアに参加したおかげで気になっていた社会とのつながりはなんとかなりそうだし、さらに外国人の人からの新鮮な刺激と目新しい外国文化を学びながら残された付録の時間を楽しく過ごすことができることに感謝している。

夢はハワイで教えること



私は、昨年2月より日本語ボランティアを始めました。子供の通う学校から配布されたN.I.A.スクエアで日本語ボランティア養成講座の記事をみて「私でもできるかしら?」と思いつつ受講したのがきっかけです。講義では、日頃何気なく使っている日本語のおもしろさや難しさを考えさせられ、毎時間が感動の講義内容でした。尚、現在担当しているオーストラリアの方は、レベルが高いので、質問を受けてもとまどう事も多く、私自身も勉強させてもらっている状態です。

2代の頃から仕事(半分遊び?)でハワイや西海岸方面に行く機会があったのですが、現地では日本語を学んでいる人が多く、英語の苦手な私は、その方たちに助けられてきました。(おかげで今は英語を話さなくともよい状況になっています)その恩返しではないのですが、言葉のわからない不安やストレスが少しでも軽減する手助けができる講師になれればと思い、これからも努力していきたいです。そして、老後は大好きなハワイで日本語を広める仕事ができればと思っています。

最後に、皆さんもハワイに行かれる機会があると思いますが、ワイキキでのショッピング等だけではなく、手つかずの大自然が残っている所や、それぞれの島によって国が替わったように異なる景色を楽しむ事を願っています。

Japanese is the most difficult language!



Renée Simons (Australia)

Hi. My name is Renée Simons. Despite my French name, I am of Indian descent, but I was born in Johannesburg, South Africa. In 1991, I moved with my immediate family to Brisbane, Australia. I came to live and work in Japan in April last year.

English is my first language, but I also had to study Afrikaans at school. However, Japanese is by far the most difficult language that I've tried to study! But I have a very patient teacher and I am enjoying my lessons very much.

I live in Tsudanuma and I teach English at a language school nearby. So far, my entire experience in Japan has been a very positive one. As yet, I haven't done too much traveling outside of Tokyo area, so most of my experience of Japan has been with Japanese people.

Becoming a member of NIA was one of the best things that I did when I first arrived in Japan. Some of the benefits of being a member include:

*free Japanese lessons

*many special opportunities e.g. excursions, parties, special events

*opportunities to learn more about Japanese and other cultures.

*opportunities to make friends

*helpful and friendly staff

Thank you for letting me introduce myself and thank you to all the staff and volunteers of NIA for providing such a wonderful service.

Information/N.I.A事業のお知らせ

アラバマ大学で英語を学ぼう

－2001年姉妹都市青少年派遣事業－

7月15日～7月30日まで、姉妹都市タスカルーサ市のアラバマ大学にて、合宿研修を行い、本格的に英語を学びます。また、ホームステイや姉妹都市の友好行事を通じて、タスカルーサ市の人々と交流を深めることを目的としています。英語の学習意欲のある方の応募をお待ちしています。

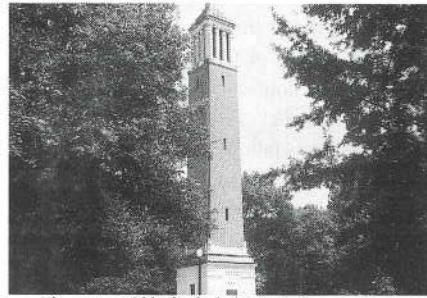
●人員：10名

●参加資格：

- 1.習志野市内に住所を有する高校生
- 2.国際交流に関心を持ち、当協会会員として活動に参加する意欲のある者
- 3.事前研修(オリエンテーション)に必ず出席できる者
- 4.その他:詳しくはN.I.A.事務局で配布中の応募要項をご覧下さい。

●費用:自己負担約13万円位(アラバマ大学研修費は助成)

●申込:4月20日(土)までに、N.I.A.事務局へ応募要項に添付の「申込書」を持参して下さい。追って、面接審査を行います。



□語学交流講座 受講生募集

外国語を学びながら、講師と受講生、受講生どうしが交流する身近な国際交流のきっかけづくりの場として、「語学交流講座」を開催します。

講座日程 春期（5月～7月）

講座名	講師名	曜日・時間	期間	回数	受講料	レベル
英語(C)	ベス・松田	金 15:00～16:30	5月11日～7月13日	10	8000円	入門
スペイン語(B)	スサナ・松井	木 15:00～16:30	5月17日～7月19日	10	8000円	入門
中国語(B)	王麗華	水 15:00～16:30	5月16日～7月18日	10	8000円	入門

*各講座は、1年間3期にわたって継続します。年間を通して受講できる方が対象です。各期の日程はそれぞれ開講前にお知らせいたします。（春期 5月～7月、秋期 9月～11月、冬期 1月～3月）

*受講料は、各期ごとに徴収いたします。また、別途テキスト代がかかります。各期ごとの受講料は途中で退講されてもお返しいたしません。

*定員は、各クラスとも15名です。定員を超えたクラスは抽選といたします。また、一定の人数に達しないクラスは開講しない場合があります。

*受講場所は、当協会事務局・会議室です。

*お申込方法は希望講座・氏名(ふりがな)・住所・電話番号・FAX・生年月日を明記し、郵便またはFAXで習志野市国際交流協会事務局へお申込みください。

*締切 4月10日(木) 必着

N.I.A. Potluck Party

ポットラック・パーティ

持ち寄りパーティをしませんか？

昨年大変ご好評をいただいたポットラック・パーティを今年も開催します。手作りの料理やお菓子を一品づつ持ち寄り、レシピの交換や交流を図るポットラック(持ち寄り)パーティに参加してみませんか？ちなみに昨年は、はまぐりずしや切干大根などの日本料理の他、フィリピン(春巻き、マカロニ・サラダ、フルーツサラダ)やオーストラリア(カボチャ・ケーキ)、中国(えびせんべい、餃子)、インド(サモサ)、ペルー(ほうれん草とじゃがいものお料理)、ルーマニア(ハンバーグ)などの国の方が母國のお料理を持ち寄ってくださいました。さて、今年はどんなお料理が集まるでしょう??

日 時：3月17日(土)午後1時より3時

場 所：N.I.A.事務局

そ の 他：手作り料理・菓子一品持参

申 込 み：3月16日(金)まで

申込み先：習志野市国際交流協会

Tel/Fax：047-452-2650 E-mail: nia@city.narashino.chiba.jp

企 画：比較文化部会



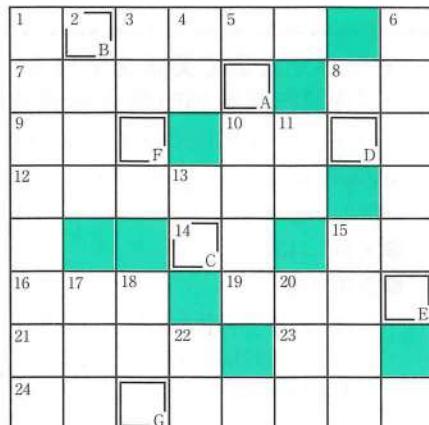
Let'sチャレンジ／ザ・英文クロスワードパズルNo.53／プレゼント付！

〈ACROSS〉

- Old country's name of Iran.
- Choose(somebody by vote).
- Bachelor of Arts.
- American Boxing Association
- Have or give the impression or appearance of being or doing.
- A heavy woven or felted fabric used especially as a floor covering.
- House of Lords.
- Football Association
- Adapted to a purpose.
- One more than three.
- Use, ___, used
- Writer to the signet.
- People of London.

〈DOWN〉

- Quiet, Calm,
- The ___ island is located in the west of Italian peninsula, and a famous place of exile of the Napoleon I.
- Back part.
- South Carolina
- Emphatic or reflexive form of "it".
- A local city in Iran. In 1971 "The ___ Treaty" (The International Wetlands Treaty) was concluded at this city.
- To ___ or not to ___, that is the question.
- English Translation
- Pinch - hitter
- Melt with great heat.
- Imperial Service Order
- The number greater by one than nine.
- Belonging to oneself. Or possess.
- Doctor of Divinity.



〈出題者〉 御園生 馨 (編集部)

〈応募要項〉

クロスを解いたあと、A～Gの文字をつなげてできたことばが正解です。

ハガキに解答と住所、氏名、年齢、職業、電話番号、本誌の感想等を書いて送って下さい。4月末日必着。

正解者の中から抽選で3名の方に、アラバマ大オリジナルグッズをプレゼントします。

宛先：〒275-0016 市内津田沼5-12-12 サンロード4F 習志野市国際交流協会 「N.I.A.スクウェア」編集部まで。
たくさんのご応募お待ちしています。

インフォメーション

N.I.A.シンボル旗を作成

N.I.A.の行事や式典に協会をアピールするため、シンボル旗の作成をしました。



N.I.A.のシンボルマークを中心に配したものですが、このシンボルマークを制作したグラフィック・デザイナーの西野洋氏の「制作のことば」をスクエア創刊号から抜粋しました。

－宇宙に浮かぶ緑の島、地球・そのうえで行われる人間の「交感」の奇跡－を先ずイメージとして国際交流の会のグローバルな拡がりを、地球をイメージする円に表し、N.I.A.の頭文字は現代性と人、都市をイメージとした形にしました。特に、Narashino International Association の文字の上に並ぶ矩形は、海を超えて結ばれる都市と都市、人と人をイメージしたものです。色は、会が地球的、宇宙的視野を得るという意味で、市のシンボルカラーでもあるブルーグリーンを選びました。

この言葉の意味を再度かみしめて、シンボル旗の活用ができるN.I.A.に会員の皆様の力を結集して頂きたいと思います。

(事務局)

編集後記

- アジア州の一国、イランを特集しました。イラン革命、湾岸戦争によるオイルショックは、忘れることが出来ません。「21世紀の日本の問題」のアンケート調査で、エネルギーに目を向ける人が少ないので何故なのか？ (Y.T.)
- 過日、サミュエル・ウルマンの詩「青春」に遭遇した。「人は希望ある限り若く、失敗とともに老い朽ちる」。新世紀のスタート年に当たり、肝に銘記したい。 (K.M.)
- 姉妹都市15周年の今年が、良い年になることを祈念しています (H.H.)
- 3月は卒業シーズンです。学生の皆さん、卒業後も励まし合える友達を探して下さい。決して携帯やメールに頼らず自分自身の言葉で気持ちを伝えて下さい。同性、異性に限らず素敵な関係が築けると思います。 (N.I.)
- 21世紀自由自在。自分のキャンバスに色をつけよう。自分らしい色で。心の旅をしよう、お金がなくても。 (K.N.)
- 電子メールというのは便利な代物ですが、一時期に殺到すると返答を作成するのに骨が折れます。しかし、それも楽しみの一つで、普段会えない人とコミュニケーションが図れるのですから…。 (T.K.)

前回の解答

〈解答〉 BANGKOK

T	H	A	I	L	A	N	D
E		B	O	O	T		A
R	S		W	G		S	R
M	I	C	A		I	N	K
I	N	F		B	O	O	N
N	G		S	A		W	E
A		B	E	R	E		S
L	I	K	E	N	E	S	S

当選者<オリジナル・Tシャツ>

橋本 ニダさん

小林 信子さん

松崎 順子さん

正解者は7名でした。

N.I.A.スクウェア・第53号

発行2001年3月1日/発行責任者・林 安次

編集・習志野市国際交流協会

編集責任者・館川 裕

〒275-0016 千葉県習志野市津田沼5-12-12

サンロード4F

TEL/FAX 047-452-2650

<http://www.city.narashino.chiba.jp/nia/>

<Eメール> nia@city.narashino.chiba.jp